

48 花粉症解決に向けた緊急総合対策＜一部公共＞

【令和6年度補正予算額 5,655百万円】

＜対策のポイント＞

「花粉症対策初期集中対応パッケージ」の着実な実行に向けて、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化やスギ材の需要拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大、林業の生産性向上及び労働力の確保、花粉の飛散量の予測、花粉の飛散防止、スギ花粉米の安全性・有効性の検証等の総合的な対策を推進します。また、森林整備事業においても、スギ人工林伐採重点区域における林業専用道の整備等を支援します。

＜事業目標＞

スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減〔令和15年度まで〕、5割削減〔令和35年度まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

1.花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策

5,635百万円

① スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

スギ人工林伐採重点区域における、伐採・植替えに寄与する路網整備や伐採・植替えの一貫作業、森林所有者への働きかけ支援による森林の集約化を支援します。

② スギ材の需要拡大

住宅分野におけるスギJAS構造材等の利用促進、集成材工場や保管施設等の整備等を支援します。

③ 花粉の少ない苗木の生産拡大

官民を挙げた苗木増産等の体制強化、革新的苗木生産技術の開発加速化、花粉の少ない苗木の広域流通を支援します。

④ 林業の生産性向上及び労働力の確保

意欲ある木材加工業者等に対する高性能林業機械の導入、農業や建設業など他産業との連携等を支援します。

⑤ 花粉飛散量の予測・飛散防止

花粉飛散予測の向上に向けた森林資源情報の高度化、森林現場における花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査の実施を支援します。

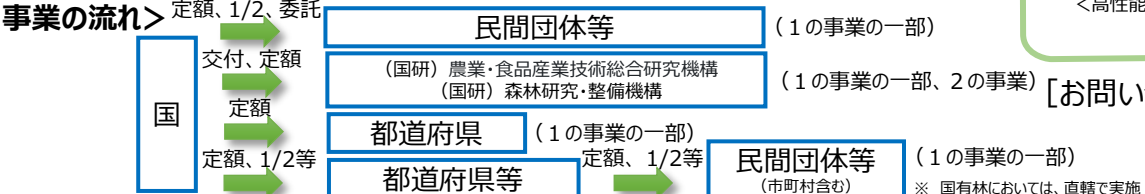
（関連事業）林業・木材産業国際競争力強化総合対策＜一部公共＞

45,853百万円の内数

2.スギ花粉米の実用化に向けた安全性・有効性の検証

21百万円

実用化に向け、動物等を用いた作用機序や安全性・有効性のデータの取得を進めます。



発生源対策

スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

スギ人工林伐採重点区域において、伐採・植替えの一貫作業と路網整備を推進、森林所有者への働きかけ支援による森林の集約化の促進

スギ材需要の拡大

住宅分野におけるスギJAS構造材等の利用促進、集成材工場、保管施設等の整備等

花粉の少ない苗木の生産拡大

森林研究・整備機構における原種苗木増産、都道府県による種穂増産、民間事業者による苗木増産等の体制強化、苗木生産に係る革新的技術の開発加速化、苗木の生産量が多い産地から少ない地域への供給の促進

飛散対策

花粉飛散量の予測

花粉飛散予測に向けた森林資源情報の高度化を推進

花粉の飛散防止

森林現場で花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査を支援

発症・曝露対策

スギ花粉米の実用化に向けた安全性・有効性の検証

動物等を用いたスギ花粉米の作用機序や安全性・有効性のデータの取得

※ 構造を改変したスギ花粉米の原因物質をコメに蓄積させ、免疫寛容を誘導する（スギ花粉に慣れ、アレルギー反応が起きなくなる）新しい治療法